

取扱説明書

一般家庭用

LIFELEX

保証書付

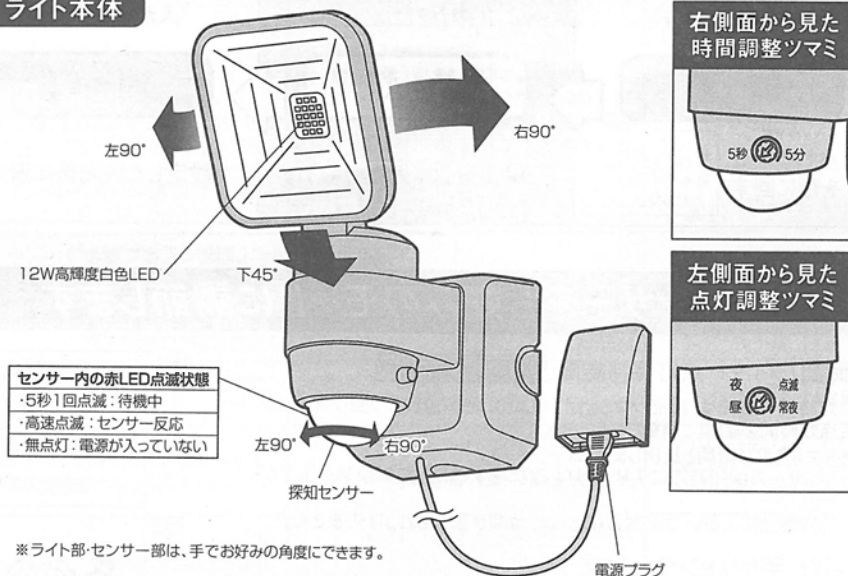
品名 **12W コンセント式 LEDセンサーライト**

型番 **LSL10-1670 AC**

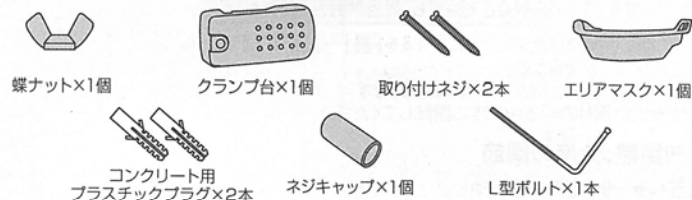
この度は、12Wコンセント式LEDセンサーライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。本書は、お読みになっ
た後も大切に保管してください。

1. 部位説明

ライト本体



付属品



※イラストはイメージです。

2. ⚠ 警告

- ①電源はコンセントから取ってください。
・電源は家庭用100V専用です。
・屋外のコンセントは防雨型を使用してください。
- ②取り付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
・燃えやすい物や引火しやすい物の近くには取り付けしないでください。
・本体に物(布団や布等)を被せないでください。点灯し引火する危険があります。
- ③屋外に取り付ける場合
・本機は防雨構造です。通常の雨、風には耐えますが、防水タイプではありませんので、大量の水のかかるような所には取り付けしないでください。
※防雨構造:IP44(IP規格とは、IEC(国際電気標準化会議)によって定められた電気製品の防水・防塵性能を表す規格です。)
- ④屋内・屋外に関係なく本体は斜め向き、下向き、逆さまには絶対に取り付けしないでください。
- ⑤本機を改造しないでください。
- ⑥電波を出す器具の近くには取り付けしないでください。
・電波を出す器具や本機が誤動作する場合があります。
- ⑦点灯中はLEDライト部を直視しないでください。
目を傷めるおそれがあります。

※本機は本格的な防犯機器ではありません。強盗・盗難などの被害における責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

※イラストはイメージです。

保証書

この保証書とお買い上げ時の販売証明書またはレシートを保管してください。お買い上げ時の販売証明書またはレシートの日付から1年間保証致します。お買い上げ時の販売証明書またはレシートがない場合は保証致しかねますので予めご了承願います。

保証内容

1. 通常使用により万一、不具合が生じた場合は本保証書により無償で交換致します。
2. 保証期間内でも次の場合は保証対象外となりますのでご了承願います。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷。
 - 天災や保管上の不注意による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷。
 - 保証書(お買い上げ時の販売証明書またはレシート)の提示がない場合。

販売証明書(またはレシート)貼付欄

保証期間(本体)		お買い上げ日より1年間	
お買い上げ 年 月 日	年 月 日	品名/12Wコンセント式LEDセンサーライト 型番/LSL10-1670 AC	
ご住所 □□□-□□□□			
※●お客様 電話 ()			
お名前		様	
※●販売店 住所・店名・電話			

※印刷に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

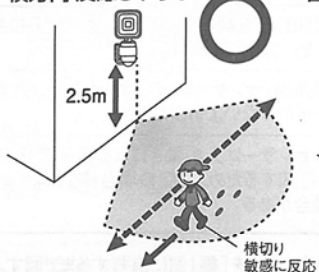
輸入元 **株式会社ベージック** 販売元 **コーナン商事株式会社**
大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
MADE IN CHINA 201p-aug

3. センサーの探知範囲

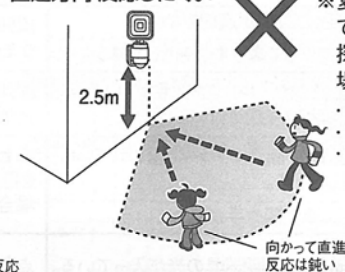
■センサーは、最長約8m×最大約360°の範囲で動く人や車を探知します。

※センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、極端に探知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取り付けてください。

横方向:反応しやすい



直進方向:反応しにくい



※夏場の周囲の温度が高く、人からでる体温との差が小さい場合は、探知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

- ・取り付け高さが2.5mの場合の探知範囲です。
- ・取り付け高さは最高3mまでです。
- ・取り付け高さを半分にすると、探知範囲は図の約半分になります。

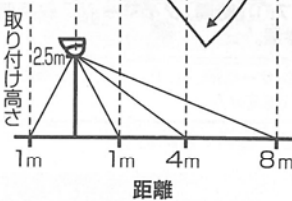
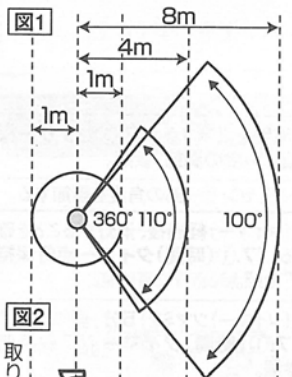
エリアマスクの取り付け方

付属のエリアマスクを取り付けると探知範囲を変えられます。

エリアマスクの凸部をセンサーの凹部に「カチッ」と音がするまではめ込んでください。

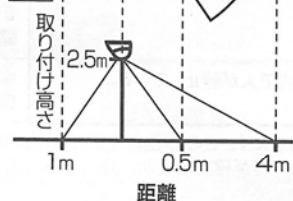
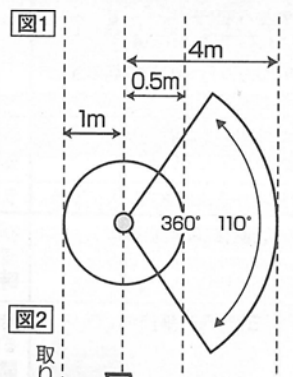
エリアマスクなしの場合

探知範囲
最長約8m×最大約360°



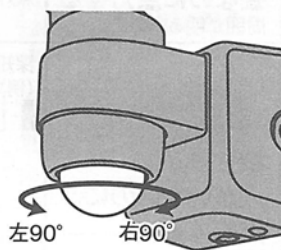
エリアマスク使用時

探知範囲
最長約4m×最大約360°



センサー左右角度調整

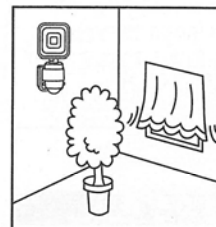
探知したい方向にセンサーを向けます。



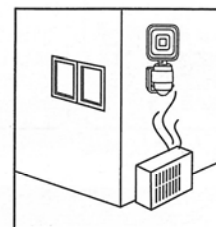
4. 本体の取り付け方

取り付け前の注意

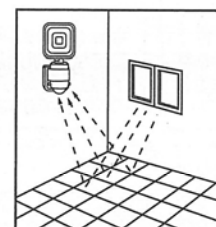
- ①本機を設置する前に必ず電源プラグをコンセントに差し、動作を確認してから取り付けを行ってください。
- ②センサーは、周囲の明るさと温度変化を探知するので、図のような場所に取り付けると、誤動作や動作しない時があります。



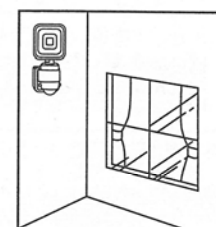
風などでゆれる植物やカーテン等の近く



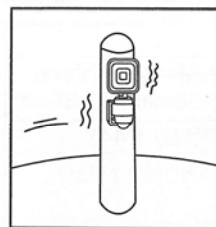
エアコン等の送風を受ける所



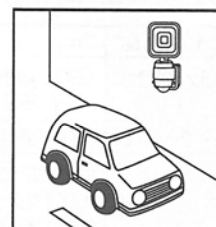
大理石の床や壁等の光の反射を強く受ける所



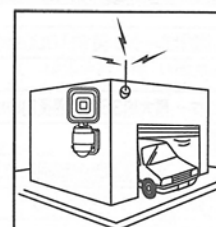
窓ガラスごしの所



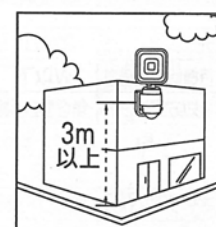
強い振動を受ける所



車の通る道路に面した所



電波の強い所

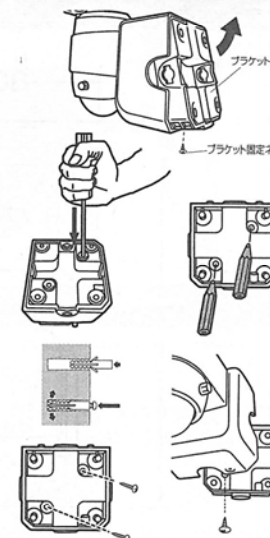


取り付け高さが3m以上の所

取り付けネジでの取り付け方

●ブラケットで壁に直接の取り付け方

1. ブラケット固定ネジをゆるめ、ブラケットを外します。
2. ブラケット2個の穴の薄皮をドライバーなどで突き差し薄皮を破ります。けがをしないように床に置いて行ってください。
※薄皮を破る際はドライバーなどで手がけがしないようまた床を傷つけないように注意してください。
穴のあいたブラケット2個の穴を鉛筆でこの穴に通し、壁に印をつけます。印にドリルで穴を開けます。
(アルミ板、鉄薄板の場合は直径3.2mmの穴)
(木の場合は直径3mmの穴)付属の取り付けネジ(本体用)2本でブラケットを取り付けます。
3. 「コンクリートの壁の場合」
振動電気ドリルなどで直径6mmの穴を開け、付属のプラスチック製プラグ(本体用)を差し込み、金づちなどで軽く叩き、壁と面を合わせます。
付属の取り付けネジ(本体用)でブラケットを取り付けます。
4. 本体をブラケットの上の爪に差し込み、取り付け、ブラケット固定ネジを締めつけます。



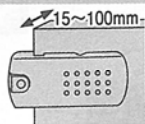
※イラストはイメージです。

※イラストはイメージです。

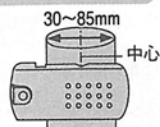
クランプで挟む取り付け方

△注意 クランプでの取り付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取り付けてください。

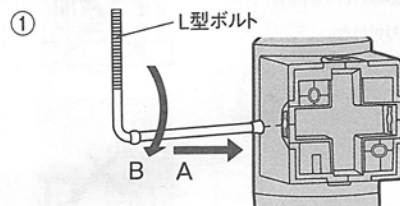
角柱・壁は奥までしっかりと入れて、挟み込んでください。



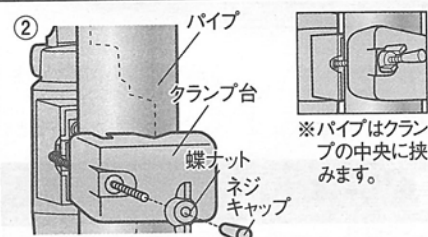
丸柱・パイプは大きさに合わせて挟む位置を替えてください。



上向き柱、パイプの場合



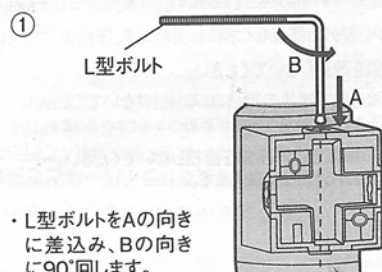
・L型ボルトをAの向きに差込み、Bの向きに90°回します。



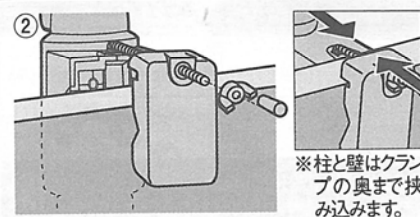
・L型ボルトのネジキャップを取り、柱、パイプの間で、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

※クランプで挟み込む力を最大限に生かす為、L型ボルトは90度ではなく約85度の角度に曲げています。

横向きの柱、パイプの場合



・L型ボルトをAの向きに差込み、Bの向きに90°回します。



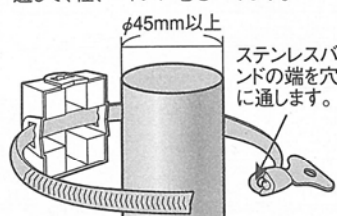
・L型ボルトのネジキャップを取り、柱、パイプの間で、クランプ台を穴に通し、蝶ナットでしっかり締めます。ネジキャップを付けてください。

市販のステンレスバンド(別売)での取り付け方

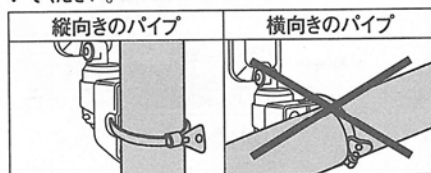
- ・市販のステンレスバンド幅10mmまで使用できます。
- ・市販のステンレスバンドを使用時の本機の破損や、落下等の事故の保証はありません。

△注意 ・ステンレスバンドでの取り付けは、万一落下しても事故の起こらない場所に取り付けてください。
・ステンレスバンドを使用する柱には傷がつく場合があります。

① ステンレスバンドを本体後部の穴に通して、柱、パイプに巻きつけます。



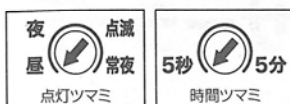
② 丸いパイプに取り付けの場合、縦向きパイプには取り付けできますが、横向きの丸パイプに対しては、本体の重みで回転してしまう可能性があるため、取り付けないでください。



※イラストはイメージです。

5. センサーのテスト動作

- ・点灯ツマミを「昼」に回す
- ・時間ツマミを「5秒」に回す



- ・電源を入れる

点灯 ▶ 消灯

- ・センサー探知範囲に入り、すぐに出る

点灯 ▶ 消灯

初期動作安定のため、約5~30秒点灯後に消灯します。
※点灯中は、探知範囲に入らないでください。
※機種・設定により、点灯時間は異なります。

約5秒点灯後に消灯

注意 点灯、消灯しない時は「11.故障かなと思った時」事項を参照してください。

6. センサーの通常動作

「昼」明るい時

消 灯

- ・点灯ツマミを夜に回す



「夜」暗い場所

点 灯

探知範囲に入ると点灯

人がいなくなると

消 灯

設定した時間後に消灯

7. センサーをお好みのモードに調節します

①(時間)タイマー点灯保持時間 約5秒~約5分

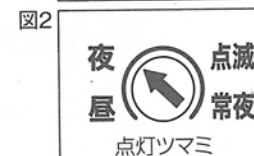
- ・点灯時間の調節は、調節ツマミを図1のように右へ少しずつ回し、その都度点灯時間を確認し、調節してください。
- ※ツマミ角度は時間と比例しません。
- ※センサーの探知範囲に入り、点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。
- ※探知範囲に人がいつまでもいると点灯時間が延長され消灯しません。



②(点灯)明かりセンサー

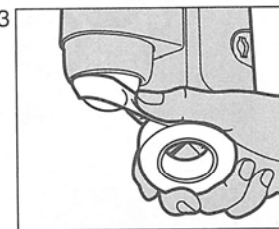
「昼」周囲が明るくても暗くても点灯・「夜」周囲が暗い時のみ点灯
「点滅」周囲が暗い時、センサー探知でライトが点滅・
「常夜」周囲が暗くなると10%の明るさで点灯し、周囲が明るくなると消灯

- ・点灯させる周りの明るさ調節は図2のようにツマミを「昼」~「夜」に回すことで、点灯を調節することができます。
- ※夜でも他の照明の光が当たる時は昼側に調節します。
- ※実際に点灯させたい周りの明るさの時に調節してください。



③センサー探知距離、角度の調節

- ・探知したい場所へセンサーを向けてください。
- ・探知距離、角度を短くしたい時は付属のエアマスクを取り付けてください。また白のビニールテープを図3のようにセンサーレンズに貼っても調整ができます。



※イラストはイメージです。

8. お手入れの仕方



本体は中性洗剤をふくませた布で拭いた後、乾いた柔らかい布で中性洗剤が残らないよう、よく拭きとります。



本体をベンジンやシンナーや研磨剤で拭いたり、殺虫剤をかけないでください。ひび割れ、引火、感電のおそれがあります。



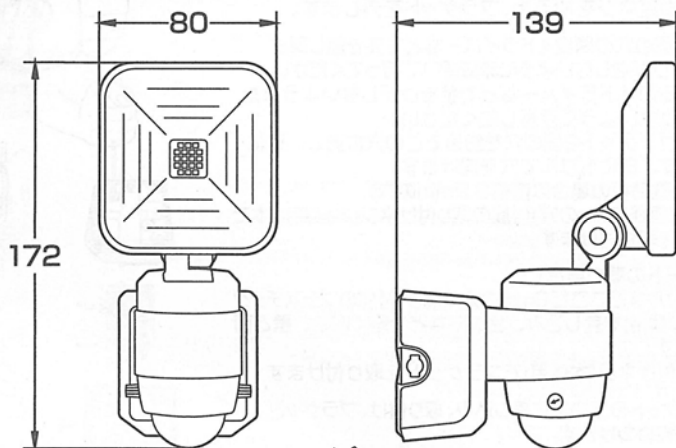
本体の取り付けネジやクランプは、年に1～2回ゆるみやガタつきがないか点検してください。

※本機は防水構造ではありません、散水ホース等の水洗いはしないでください。故障や引火感電のおそれがあります。

9. 仕様

光源	12W 白色LED(設計ルーメン値 約1000lm)	電気コードの長さ	3m
待機時消費電力	1W以下	クランプの取り付けサイズ(約)	〈厚み〉最小15mm～最大100mm 〈パイプ径〉最小30mm～最大85mm
探知方式・エリア	焦電型赤外線センサー 最大約360°/最長約8m	設置場所	屋内/屋外(防雨構造:IP44)
点灯時間	5秒～5分で調整可能	付属品	L型ボルトセット・取り付けネジ2個・エアマス・プラスチック製プラグ2個・クランプ台
点灯切替	昼/夜/点滅/常夜(約10%の明るさ)		
本体サイズ(約)	幅80×奥行139×高さ172(mm)		
重量	約610g(クランプ除く)		

10. サイズ(概略寸法)



※イラストはイメージです。

11. 故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
点灯しない (センサー部が赤く点滅しない)	電源が入っていない。	電源プラグが抜けていないか確認する。 (家庭用コンセントに差す。)
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない。 (センサー部が赤く5秒に1回点滅する)	探知範囲の設定が適切でない。 探知部(センサーレンズ)が汚れている、蒸気や雨などの水滴が付いている。 寒冷地などで顔がマフラーで覆われている、手袋をしている。 雨の日に傘で顔や手が隠れている。	探知範囲を調節する。(センサーを探知させたい方向に向ける。) 探知部(センサーレンズ)をやわらかい布で傷が付かないように拭きとる。 本センサーは人の動きによる温度変化分を探知するため、左記の場合探知しにくい場合がある。
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に人がいても点灯しない。	探知部に他の照明器具の光が入っている。	点灯ツマミを「昼」側に点灯するまで回す。 “7.②(点灯)明かりセンサー”参照。
消灯しない	時間ツマミが「5分」側に調節されている。	時間ツマミを「5秒」側に合わせる。“7.①(時間)タイマー点灯保持時間”参照。
消灯しない (センサー部が赤く高速に点滅する)	探知範囲内に人がいる。 時間が延長され消灯しない。	探知範囲外に移動する。
消灯しない	回路が誤動作している。	電源プラグを抜き2分後再び差す。(リセットして回路を正常に戻す。)
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯ツマミが「夜」側に調節されている。	点灯ツマミを「夜」側に点灯するまで回す。 “7.②(点灯)明かりセンサー”参照。
探知範囲に人がいないのに点灯する (センサー部が赤く高速に点滅する)	探知範囲内に誤動作源がある。 (例)・他の照明器具・エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などでよく揺れる物(看板、旗、植物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) “4.本体の取り付け方 取り付け前の注意”参照。	誤動作源を取り除く。(左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する。)
探知範囲に人がいるのに消灯する	探知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを感知している。 本機の光がセンサー探知範囲に入っている。	探知範囲を規制する。“7.③センサー探知距離、角度の調節”参照。 ライト部、センサー部の角度を調節する。
	電源を投入した直後(停電直後)	時間(タイマー)経過後、消灯することを確認する。“7.①(時間)タイマー点灯保持時間”参照。
	時間ツマミが「5秒」側に調節されている。	時間(タイマー)ツマミを「5分」側に設定する。“7.①(時間)タイマー点灯保持時間”参照。
	探知範囲内で人が静止している。	本センサーは静止している人には性能上探知できません。

※探知センサーの中には赤色LEDがあります。この赤色の点滅で本機の状態を確認できます。ただし昼間の明るい場所では赤色の点灯が確認できない場合があります。